

(11) 特許番号

(20)登録日 平成9年(1997)4月25日

校務表示箇所

B

請求項の数7 (全 5 頁)

寄 田 田 田

最終日に続く

(54) 【発明の名称】 電子放出素子

2

請求項1項に記載の電子放出素子。

【請求項5】前記中間層がSi<sub>n</sub>又はSi<sub>n</sub>O<sub>2</sub>を主成分とする膜からなることを特徴とする請求項1乃至4項のいずれか1記載の電子放出素子。

【請求項6】前記中間層が、SiO<sub>2</sub>を主成分としたSiO<sub>2</sub>とAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>、ZrO<sub>2</sub>、TiO<sub>2</sub>又はSnO<sub>2</sub>との混合料であることを特徴とする請求項1乃至4項のいずれかに記載の電子放出素子。

【請求項7】顔料中間体が、 $\text{SiO}_2$ 、 $\text{Si}_3\text{N}_4$ を主成分とした $\text{SiO}_2$ と $\text{Al}_2\text{O}_3$ 、 $\text{ZnO}$ 、 $\text{TiO}_2$ 又は $\text{SnO}_2$ の混合材から選ばれた多層構造であることを特徴とする請求項1乃至4項のいずれかに記載の電子放出素子。

【各項目の詳細な説明】

【現金上の利用分派】

本発明は電子放出素子、特に電子放出素子の構造に関する。